

垂水市記者発表（平成 27 年 10 月 21 日付）

たるみず桜島 SUN2 プロジェクト／再生可能エネルギーへの積極的な挑戦
垂水高峠太陽光発電所建設工事の竣工式が開催されます！

日ごろから、垂水市への応援を賜り深く感謝申し上げます。標記の件につきまして、下記のとおり実施いたします。報道各社の皆様を通じて、多くの方にこの取組を PR したいと考えております。取材方よろしくお願いいたします。

■資料 本紙を含む 2 枚

■日時 平成 27 年 10 月 27 日（火） 午前 11 時 30 分～

■場所 垂水市高峠つつじヶ丘公園第二駐車場

■出席者 32 人

1 施主

①サンエジソンジャパン(株)

2 来賓関係

②(株)ジャパンファーム ③リニューアブル・ジャパン(株) ④ JFE 電制(株) ⑤(株)新生銀行

⑥大野地区公民館館長 ⑦大野からいも生産組合 組合長 ⑧高峠わかば代表

⑨垂水市（市長、議長、副市長、企画政策課長、水産商工観光課長等）

POINT
大隅半島
最大規模発電所
ついに
誕生！

■メガソーラー概要

1 発電所名称

垂水市高峠太陽光発電所

2 発電事業者

合同会社垂水高峠（リニューアブル・ジャパン(株)とサンエジソンジャパン(株)の特定目的会社）

3 施工業者

JFE 電制(株)

4 建設地 垂水市高峠地内

垂水市中俣 4066-176、同 4066-177、同 4066-178、同 4066-180、同 4066-181、
同 4064-147、同 4066-175、同 4064-145、市木 4889-2、同 4915-3、同 4913

5 敷地面積

約 132,837㎡（パネル設置面積約 62,735㎡）

6 最大出力

9.6MW

7 パネル設置枚数

約 37,656 枚

8 想定 20 年間平均発電量

約 950 万 kwh（九州の一般家庭約 3,000 世帯の年間消費電力量相当）

9 建設費

約 26 億円

POINT
大隅半島
最大規模発電所
ここに
誕生！

■起工式 式次第

- 1 開式
- 2 修祓
- 3 降神の儀
- 4 献饌
- 5 祝詞奏上
- 6 清祓の儀
- 7 玉串奉奠

- ①垂水市長 ②サンエジソンジャパン(株)代表取締役社長 ③(株)新生銀行執行役員
④リニューアブル・ジャパン(株)代表取締役社長 ⑤ JFE 電制(株)太陽光発電事業部副事業部長

- 8 撤饌
- 9 昇神の儀
- 10 閉式
- 11 神酒拝戴
- 12 挨拶

- ①施主挨拶 サンエジソンジャパン(株) 代表取締役社長
②来賓挨拶 垂水市長

- 13 テープカット

※7と同じ方がテープカットをされる予定です。

■垂水市と垂水高峠太陽光発電所

- 1 本発電所は、平成23年6月からリニューアブル・ジャパン(株)（以下、RJ社）と本市が共同で進めてきたメガソーラープロジェクトです。
- 2 平成26年12月以降は、RJ社がサンエジソンジャパン(株)と出資契約を締結したことにより、特定目的会社「合同会社 垂水高峠」として事業を進めてきました。
- 3 サンエジソンジャパンは、米国に本社を置き、世界で再生可能エネルギー発電事業を展開するサンエジソン社の日本法人です。
- 4 本発電所は、大隅半島で最大規模の発電施設になります。
- 5 今回の本格稼働により、本市においては次の経済効果が期待されています。
 - ①既に納付されている土地賃料に加え、今後20年間、土地賃料・固定資産税の納付が見込まれます。
 - ②再生可能エネルギーが注目を浴びている中、本施設の建設は、大変意義のあるものであり、本施設が本市のシンボリックな位置付けになることが期待されます。

◎問い合わせ先 垂水市 企画政策課地域政策係 担当 山下 ☎0994-32-1111 内線245

◎情報発信元 垂水市 企画政策課秘書広報係 担当 迫田 ☎0994-32-1111 内線271

※鹿屋記者クラブ様 この資料は報道機関各社に送信しています。